



作者の言葉
我が百合丘ロータリー
のシンボルは、百合の花
である。有り様は、
この多岐にわたる
に思ふ、思ひ出で、
知る化の深により、
それ少くなく、
いふ、知るとして
ちよと、
清く、
やせり、
大ま

Weekly Report

2018~2019年度

第1952回例会 | 平成31年4月9日(火)

■ 会長：井上 久 ■ 幹事：嶋 元 ■ 会報：小林 亮二

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ

<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1952回例会記録 平成31年4月9日(火) 38/48回

<点鐘> 井上久会長

<ソング> 奉仕の理想

<お客様ご紹介> 井上久会長

川崎市麻生区区长 多田貴栄様

川崎新田ボクシングジム 会長 新田涉世様→「当ジム所属の黒田が、5月13日後楽園ホールで世界フライ級タイトルに挑戦することが決定しました。ライトフライ級で4回の防衛、フライ級で6年ぶりの2回目の挑戦となります。ボクシングを通じた人間教育と地域密着を理念に活動しております。どうぞよろしくお願いいたします。」

川崎新田ボクシングジム 所属選手 黒田雅之様→「5月13日、しっかり勝って、川崎から世界チャンピオンになりたいと思っております。みなさん応援よろしくよろしくお願いいたします。」

米山奨学生 張楽君

<入会式> 井上久会長

畠山会員後任の佐々岡会員の入会式が行われ、井上会長より佐々岡会員にバッジが渡されました。

畠山会員→「この春の人事異動で名古屋勤務となりました。名古屋でもロータリーに入会して活動する予定です。会員数が多いらしく、さらしも2カ月半かかるとのことで、夏頃の入会となりそうです。引き続き後任の佐々岡をよろしくお願いいたします。」
佐々岡新会員→「11年の单身生活からやっと町田の家に帰って来ることとなりました。この2年間は三

井住友銀行に出向してました。ロータリー経験は大阪でもありますが、初めて地元で入ることとなりますので、よろしくお願いいたします。」



<会長報告> 井上久会長

先に、理事会報告です。

- ・川崎信用金庫 小林会員の人事異動に伴う後任 屋敷浩太様の件
 - ・横浜銀行 山本会員の人事異動に伴う後任 都田ゆか様の件
 - ・新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムの支援・協賛の件 当会の中島眞一会員が会長とのこと、支援することが承認されました。
 - ・米山記念奨学会から募金の依頼 当会より拠出いたします。
 - ・この度の選挙で、我々の仲間の石川会員、木庭会員が当選しました。以下、会長報告です。
1. 第1回横浜市営地下鉄3号線延伸早期完成期成同盟 会役員会開催の件
4/17(水) 16:00~ 昭和音楽大学北校舎会議室

第1954回	4月23日	移動例会(夜会)
第1955回	5月7日	クラブ協議会 会員増強
第1956回	5月14日	招聘卓話 青少年関係RYLA

<幹事報告>

嶋幹事

*「フレッシュ」交流会の件

4/25(木) メモワールプラザソシア21

3年未満の会員の方、まだ人数に余裕があります。

*3クラブ合同セミナー 4/11(木)出席予定の方、
よろしく願いいたします。

<ニコニコ委員会>

白井委員

井上久会長→「多田区長様、本日はよろしくお願
いいたします。畠山さんご苦労様でした。佐々岡さ
ん、大歓迎です」。嶋幹事→「多田区長、本日卓話宜
しくお願いいたします」。中島健児会員→「新田さん
ようこそ。5月の世界戦頑張ってください。本日、
次年度理事炉辺を開催します。よろしくお願いいた
します」。畠山会員→「この度、名古屋支店へ異動す
ることになりました。3年間本当にお世話になり、
ありがとうございました」。以下、感謝をこめてニ
コニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子会員、安藤亨会
員、福家会員、井上勇会員、石野会員、鴨志田会員、
金子会員、北島会員、小島会員、小塚会員、宮崎会員、
中島眞一会員、中村会員、野島会員、大矢会員、親
松会員、尾崎会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉
井会員、山口篤会員、山口卓会員、山崎会員、渡邊
会員、結城会員、白井会員。

<出席委員会>

福家委員長

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1952回	43	35	8		81.40%
第1951回	43	35	8	2	86.05%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	31件	32,000円	958件	1,060,951円
財団	3件	34,000円	20件	241,500円
ベネファクター	0件	0円	1件	112,000円
米山	1件	20,000円	33件	450,000円

<ロータリー財団委員会>

渡邊国際奉仕委員長

阿久澤会員→「素敵なお花をありがとうございました」。小島会員→「入会して早3年です。ステキな
お花をありがとうございました」。中島健児会員か
らもいただきました。

<米山奨学委員会>

阿久澤委員長

中島健児会員→「今月で50代に入りました」。

本日のプログラム

<招聘卓話>

多田貴栄 麻生区長

●麻生区における地域防災の向上の取り組み

麻生区は昭和57年に多摩区から分区し、分区した
当時の人口は9万6,000人、現在は17万8,000人です。
また川崎の7区の中では一番高齢者比率が高く23%
となっています。

麻生区は文化や芸術を発信できる素晴らしい街で
あると同時に、丘陵地域にあることから、高低差が
あり、斜面も多く土砂災害などにおける危険個所も
306か所あります。麻生区は年代ごとに各地域が発
展をしてきました。美しい街づくりと共に、それぞ
れの地域の課題を見直して欲しいと思います。
災害にはある程度予測のできるものと、できないも
のがあります。川崎市の直下型の被害測定という
ものがありますが、被害想定によりますと、全倒壊
が約1,090地区、消失・火災・死亡者が想定されて
いるところです。また地域の中でライフラインが止
まってしまうと、帰宅困難などが発生します。各地
域の防災組織と協力して、発災時にはできるだけ被
害を少なくできるよう、日ごろからの備えが必要で
す。地域での助け合い、支えあいが、大事な皆様の
命を守るということにつながるのです。

地域発意の街づくり、地域課題としての防災を考
えて、万が一の災害においても安心して暮らせるよ
う地域での減災の取り組み、防災力を高める自助、
共助、互助で進めるよう、皆様方のご協力をお願
いしたいと思います。

多田区長からは、「備えるかわさき」冊子、麻生
区土砂災害ハザードマップ、昨年実施した防災訓
練、西日本豪雨への災害派遣、備蓄・ローリングス
トックについて、防災協力事業所への協力の依頼な
ど、麻生区の防災活動について多彩なお話があり
ました。



<点鐘>

井上久会長